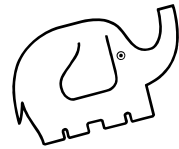


メーカーフラッシュ

オーブ・テック株式会社 ①

★☆☆☆ 自動床洗浄機にも使えて洗浄しながら光沢増増! ☆☆☆★

スペースウルトラリストア ワックス硬化光沢還元剤



筒井和夫

本誌2002年10月号から2003年3月号まで、6回にわたり、クリーナーの「スペースショット」とワックスの「スペースシャイン・多用途ワックス」についてご紹介させていただきました。

おかげさまで、スペースショット・クリーナーとスペースシャイン・多用途ワックスは、北海道から沖縄まで、日本全国に知れわたるようなヒット商品になりました。常識をくつがえすようなすばらしい特長によって、高い評価をいただいております。改めて、誌面をお借りしてお礼を申し上げます。

さて、私どもは、これらをアメリカのメーカーから輸入販売していますが、次なる商品として、このたび「スペースウルトラリストア・ワックス光沢還元剤」および「スペースショット・サビ落とし・トイレクリーナー」の販売を、新たに始めました。

今回は、スペースウルトラリストア・ワックス硬化光沢還元剤を、次回12月号でスペースショット・サビ落とし・トイレクリーナーを紹介させていただきます。

I スペースシャインのさらなる特長

その前に、「スペースシャイン・多用途ワックス」について、補足させていただきます。

前回は、この商品の特長として、以下の14項目について説明いたしました。このほかにも、8つの大きな特長がございます。



【写真左】
5 ガロン (約20L) 缶
2000㎡塗布可能
【写真右】
1 ガロン (約4L) 容器
400㎡塗布可能

スペースシャイン・多用途ワックスの特長
(2003年1月号から)

1. シックハウス症候群・環境ホルモン・PRTR法対応
2. 多くの素材に使用可能
3. 何年経っても黄変しない
4. 剥離が必要ならスペースショット・外壁用で剥離
5. 最高度の鏡面仕上げ
6. 水・消毒液 (エチルアルコール) に強い
7. ワックスの光沢・透明度が落ちにくい
8. 塗布後乾燥すれば高速パフイングも可能
9. ワックスが凍っても使用可能
10. 熱に強いワックス
11. 時間が経過すると最高の硬いワックスに
12. 汚れが付きにくく取りやすい
13. だれでも塗れる不揮発分25%の高密度ワックス
14. 密着性が抜群

【特長1】塗布後すぐ硬くなるワックス

スペースシャイン・多用途ワックスは、前回ご説明したように、多くの床材で使用が可能です。なかでも、ホモジニアスビニルタイル、リノリウム、フローリング (一部の商品)、すなわちワックス成分を若干でも吸い込む素材の床材は、その日に高速パフもかけられます。

まず、ワックスの1層目が乾燥したら、高速パフをかけますが、その後2層・3層・4層と塗布するたび、乾燥後に高速パフがけをすると最高に硬化さ

れたものになります。特に4層目のパフを徹底してかけると、数千~1万人以上が往来する場所でも、半年や1年は効果が持続します。ただし、できれば3日から3か月くらいの間に10層以上にすると、さらに丈夫な最強のワックス床になります。

【特長2】容器を開封しても劣化せず、数年間使用可能

従来のワックスは、いったん使用して半年以上経つと、劣化してしまいます。しかし、スペースシャイン・多用途ワックスは、2年以上使用できます。

【特長3】油に負けない

従来のワックスはまた、レストラン・社員食堂の料理用の油が床に付くと、黒くなってワックスがやられてしまいます。スペースシャイン・多用途ワックスは、油に反応しませんので、拭き上げれば跡も残りません。見た目も常にきれいで、^{まだら}斑にならないワックスです。

【特長4】美容液に無反応

スペースシャイン・多用途ワックスはまた、パーマ液 (アンモニア等) にも無反応です。そのため、美容院でよく見られるパーマ液でワックスが取れてしまうことはありません。

【特長5】塩やエンカルに無反応

寒冷地では、冬場に路面凍結防止剤として、かなりの量のエンカル (塩化カルシウム) を撒きます。靴の裏側に付いたエンカルによって、床のワックスは、油やエチルアルコールと同じようにやられてしまいます。特に1階の床がやられるので、寒冷地では春が過ぎたころにワックスを剥離し、塗布しなおすことが常識でした。スペースシャイン・多用途ワックスは、塩・エンカルにも無反応なため、このようなところでも2~3年は大丈夫ですので、かなりのコストダウンになります。

【特長6】滑りにくいワックス

スペースシャイン・多用途ワックスは、水があっ

ても非常に滑りにくいワックスです。人が歩行しやすい床面の摩擦係数は、0.5~0.7といわれます。このワックスの検査結果は、理想的な0.6でした。

【特長7】初心者が塗ってもノートラブル

剥離後のワックスがけは、不慣れな人がやるとレベリングが悪く、筋が出たりして再度塗布しなければならない場合があります。しかし、スペースシャイン・多用途ワックスは、初心者が塗布しても早く作業が終わり、高速パフも簡単にできます。

【特長8】つなぎ目が出ない

通常ワックスを塗布するとき、同じフロアは一気に塗布しないとつなぎ目が出てしまいがちです。スペースシャイン・多用途ワックスは、4層以上の場合、つなぎ目が出ません。合わせ目のところを養生テープで貼る必要もありません。1週間後に残り半分を塗布しても、つなぎ目が出ないのです。

II 新発売のスペースウルトラリストア

次に、本題のスペースウルトラリストア・ワックス硬化光沢還元剤についてご説明します。

スペースウルトラリストア・ワックス硬化光沢還元剤は、洗剤と同じようにモップなどで拭き上げて、高速パフをかけるだけで、簡単に光沢還元ができる商品です。しかも、モップだけでなく、スプレー容器で噴霧しながら、あるいはポリッシャーや自動床洗浄機のタンクに入れて使用することも可能です。

もちろん、他社メーカーのワックスで施工された床であっても使用できます。独自の特殊成分が、塗布とパフによって床表面に接合し、スリッパしない床面に仕上げます。これを常用することで、床面をいつも高光沢の状態に維持できます。

濃縮液になっていますので、後述する作業方法によって希釈倍率を選定でき、経済的に使用できます。また、自動床洗浄機に使用可能になったことで、スーパーマーケットなどの広い面積を少人数かつ短時間で作業が終了します。テナントビルや病院、学校

スペースウルトラリストア
ワックス硬化光沢復元剤
の
床材別施工例



1 ガロン (約 4L)
容器



【写真1】ホモジニアスピニルタイル



【写真2】フローリング



【写真3】テラゾー



【写真4】大理石 (トラバーチン)

をはじめとする各種公共施設などでも、自信をもってお勧めします。

では、その特長を見ていきましょう。

【特長1】ワックスの表面を硬化させる

塗布した直後から、ワックス皮膜を硬くさせます。従来の光沢復元剤は、塗布後、一時的にワックス表面を軟化させ、高速バフをかけることにより焼き付けてワックス皮膜を硬くします。しかし、スペースウルトラリストアは最初から硬化するので、よりヒールマークやスカップマークが付きにくくなります。

【特長2】耐久性が従来の2倍以上持続

高速バフをかけるため、ワックス皮膜をその場で硬化させます。ワックスの耐久性が増しますので、毎回スペースウルトラリストアを使用する必要はありません。次回の使用は、高速バフをかけても光沢が上がらないときに行います。

【特長3】光沢が10~20以上アップ

スペースウルトラリストア・ワックス硬化光沢復元剤は、ワックスを塗布する時間がない場合でも、洗剤代わりにモップ、ポリッシャー、自動床洗浄機で使用すると、床面の光沢が10~20ほど上がり、ワ

ックスを塗布したようになります。

特にエレベーター前のワックスは、人の出入りが多いため、どこの現場でも困っていると思われる。エレベーター前は、周囲と比べるとだれが見ても光沢が落ちているのがわかります。そこでスペースウルトラリストア・ワックス硬化光沢復元剤を使用すると、一面、均一な光沢が復活します。

【特長4】コストダウンが可能

スペースウルトラリストア・ワックス硬化光沢復元剤を使用すると、ワックスを使用しなくてもワックスを1~2回塗布したような仕上がりになります。ワックスの価格よりもかなり安いので、コストダウンに結びつきます。

また、1工程の作業で2工程分の効果がありますので、作業の短縮、すなわち人件費の削減も可能です。そのうえ、唯一、自動床洗浄機に使用できる光沢復元剤ですので、広い面積を短時間で、しかも少人数でワックスがけしたような効果が出せます。

【特長5】シックハウス症候群・VOC対応

シックハウス症候群の原因物質は、家具や石油系合成洗剤、接着剤に含まれるホルムアルデヒド、キシレン、ベンゼン、トルエン、スチレン、オクチル

フェノール類といわれています。スペースウルトラリストア・ワックス硬化光沢復元剤は、第三者機関の(財)日本食品分析センターで検査したところ、これらの揮発性有機化合物 (VOC) は「検出せず」というお墨付きをいただいています。当社のすべての商品は、同センターの分析試験を行っていますので、安心してご使用ください。

【特長6】床が滑りにくくなる

ワックス床や天然の大理石などは、降雨時に傘の水滴が垂れたりして、非常に滑りやすく危険です。スペースウルトラリストア・ワックス硬化光沢復元剤には、ワックスを硬化・光沢を出させるだけでなく、滑りにくくする効果もあります。

III スペースウルトラリストアの使い方

次に、スペースウルトラリストア・ワックス硬化光沢復元剤の、使用可能な素材と作業方法についてご説明しましょう。

使用可能なものとしては、弊社のスペースシャイン・多用途ワックスのほか、他社製の各種ワックス (ビニルタイル用・フローリング用・テラゾー用・リノリウム用) や、天然大理石鏡面仕上げ、御影石鏡面仕上げの石に、直接塗布が可能です。ワックスの場合は、アクリル系がベストです。

作業方法は以下のとおりです。

1. モップ使用

スペースウルトラリストア・ワックス硬化光沢復元剤をバケツ等に水で4~5倍に希釈してください。希釈したものを洗剤と同じようにモップで拭き上げて、乾燥後高速バフをかけると、ワックスを1~2層塗ったように光沢が出ます。ただし、高速バフをかけないと霞んだようになりますので、必ず高速バフとセットで作業してください。

2. スプレーバフ

4~5倍に希釈した液を、これも洗剤と同様の要

領で床にスプレー容器で噴霧し、高速バフをかけると、モップ使用と同じような効果が出ます。

3. ポリッシャー使用

重度に汚れているワックス床の場合は、スペースウルトラリストア・ワックス硬化光沢復元剤を16~20倍に希釈した溶液をポリッシャーのタンクに入れ、赤パッドでポリッシャーを回します。汚れが取れたらバキュームし、乾燥後、高速バフをかければ光沢も20ぐらい上がります。高速バフ機がない場合は、ポリッシャーにバフ用のパッドを付けて回してください。高速バフほどではありませんが、若干光沢は上がります。

4. 自動床洗浄機使用

大規模な病院、あるいはショッピングセンターやスーパーのような広い面積の場所では、自動床洗浄機を使用することができる、画期的なワックス光沢復元剤です。これまでの光沢復元剤はモップによる作業しかできませんでした。モップですと、作業も長時間かかって多くの作業員が必要になります。自動床洗浄機が使えるということは、短時間・少人数の作業を可能にします。

中程度以上の汚れ、または油汚れの場合、2台の自動床洗浄機を使用します。まず、1台目の自動床洗浄機にスペースショットクリーナー・外壁用を100倍以上希釈して入れ、床の油汚れなどを除去します。そして2台目の自動床洗浄機に、このワックス光沢復元剤を20倍に希釈したものを入れ、1台目の後を追うように洗浄していきます。

乾燥後、すぐに高速バフをかければ、光沢が20ぐらい高くなります。なお、自動床洗浄機のスピードは中速にして移動します。短時間でしかも広いエリアが、洗浄とバフだけできれいになり、ワックスを1~2層塗布したようになります。中程度以下の汚れのときは、上記の2台目操作要領で (1台だけで) 十分対応できます。

問い合わせ **オープン・テック株式会社**
TEL 03-5997-1691